

中

国



中国の景況は、住宅建築が弱含んだものの、設備投資、生産活動が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、飲食料品や身の回り品を中心に大型小売店販売が増加したものの、乗用車販売が減少するなど、概ね横這い。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、弱含み。設備投資は、工場拡大投資や新規出店投資がみられるなど、持ち直し。公共工事は、独立行政法人等が増加したものの、国、県、市町村が減少するなど、足踏み。輸出は、鉄鋼が増加したものの、半導体等製造装置が減少するなど、弱含み。

生産活動は、化学、鉄鋼、電子部品・デバイスが増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。観光は、台風により観光地や温泉地への入込客が減少するなど、弱含み。雇用は、建設業を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢